

令和5年11月21日

福東小学校 保護者様

輪之内町立福東小学校
校長 吉田 稔

令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせ

晩秋の候、皆様におかれましてはご健勝のことと存じます。また、日頃より本校の教育活動にご支援、ご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、6年生を対象に、4月に実施されました全国学力・学習状況調査の結果が8月に届きましたので、お知らせします。

1 学力調査の結果

今年度は、国語・算数の2教科の学力調査が実施されました。福東小学校では、国語・算数ともに、正答率が全国平均を下回る結果となりました。各教科の概要は次の通りです。

- 国語では、「送り仮名に注意して漢字を正しく使う」問題と「敬語の使い方を理解しているか確かめる」問題の正答率が、全国平均をやや上回っている。
- 算数では、「正三角形についての意味や性質の理解」に関する問題と「百分率(%)で表された割合についての理解」に関する問題の正答率が、全国平均をやや上回っている。
- △国語・算数ともに、平均正答率は全国を下回っており、国語・算数の学力は全国平均より低い結果となっている。
- △国語・算数ともに、無回答(何も書かない)率が高い。

2 児童質問紙の結果

質問紙では、学校や家庭、地域での生活や活動の様子、学習意欲や自分の気持ちなどを問うアンケートに答えます。解答結果から、以下のようなことが分かりました。

- 「自分にはよいところがある」「学校が楽しい」「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童の割合が、全国平均を大きく上回っている。特に、「自分にはよいところがある」と「学校が楽しい」の質問には、「どちらかといえば当てはまらない」「当てはまらない」と答えた児童がいなかった。
- 国語・算数ともに「勉強が好き」「授業の内容がよく分かる」と答えている児童の割合が、全国平均を上回っている。特に「算数が好き」な児童の割合は、全国平均の倍になっている。
- 「読書は好き」「どちらかというところが好き」と答えた児童の割合が全国平均を上回っている。(学校ではテストの提出後などのちょっとした時間に、集中して読書できている児童が多い。)
- 「新聞を読んでいる」児童の割合が全国平均より高く、特に「ほぼ毎日読んでいる」児童が、全国平均の倍以上の割合になっている。
- △「先生はよいところを認めてくれる」と答えた児童の割合が全国平均を大きく上回っているが、「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」と答えた児童の割合が全国平均よりやや低い。
- △「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか」という質問に、「あまりない」「全くない」と答えた児童はいなかったが、「よくある」と答えた児童

の割合は、全国平均を下回っている。

△「朝食を毎日食べている」「毎日、同じ時刻に起きている・寝ている」と答えた児童の割合が全国平均より低い。

3 今後力を入れていきたいこと

1・2の結果を踏まえ、今後力を入れていきたいのは以下のことです。家庭でも、お子さんへの励ましや見守りをよろしくお願いします。

◇学校として、今後さらに力を入れていきたいこと

- ・国語・算数ともに、「勉強が好き」「授業の内容がよく分かる」と感じている児童が多いので、この意欲を生かし、テストの問題に正答できるように、学力を高めていく。
- ・「無回答率」が高いので、長い問題文を最後まで読んだり、難しい問題に対しても、よく考えて答えを導き出したりできるよう、すぐにあきらめることなく、学習に対して粘り強く取り組める態度を育てていく。
- ・児童がどの教科でも「よく分かった」と実感でき、学力を向上させることができるように、児童の実態を的確に把握し、苦手を克服できるように授業の展開を工夫する。
- ・宿題の内容を工夫して、以前学習した問題にも繰り返し取り組んだり、家での学習内容を自分で決めて取り組んだりできるようにする。
- ・自分の思いを文章に書いたり話したりする学習活動を、どの教科の授業でも取り入れることで、書く力や話す力などの表現力を高めて自信がもてるようにする。
- ・全国的に「自己肯定感」の低さが問題になっているが、「自己肯定感」の高い児童が多く、何事にも前向きに取り組もうとするところが今年の6年生の良さだと感じている。こうしたよさをさらに伸ばしていけるように指導を継続していきたい。
- ・仲間とのかかわり方や、よりよい学級の在り方などについて、学級全体で考える場を設け、自分自身を見つめたり仲間の姿に目を向けたりしながら人間的に成長できるように、指導を継続していきたい。

◇家庭で取り組んでいただきたいこと

- ・家庭でのテレビゲームやSNS、動画などについて、使用する時間やルールをお子さんと相談しながら決め、ルールを守れるように励まし、ルールが守れているか見届けをお願いします。
- ・毎日、だいたい決まった時刻に寝たり起きたりできるよう（これも、時刻をお子さんと相談して決めるとよいですね）、励まし、見届けることで、規則正しい生活リズムが確立できるようにしてください。
- ・朝食をとることで、午前中の脳の働きが活発になると言われています。毎日朝食が取れるように、家庭での働きかけと見届けをお願いします。
- ・毎日、家族との円滑なコミュニケーションが図れるようにし、各家庭がお子さんにとって心の安定を図る場所になるようにしてください。家族にしか相談できないこともあるでしょうから、お子さんの様子を見守りながら、学校の様子や友達との関係などについても、時々聞いてあげてください。また、お子さんの将来のためには、ただ甘やかすだけでなく、ダメなことはダメと教えることも大切です。当たり前のことですが、厳しさの中にも愛情をもってお子さんに接してあげてください。よろしくお願いします。